

「滋賀県景気動向指数」（DI） 【2022年9月（確報）・10月（速報）の概要】

「先行指数」（確報）は横ばいの37.5
「一致指数」（確報）は2か月ぶりに低下し66.7

2022年12月22日

(株)しがぎん経済文化センター

産業・市場調査部：高橋

1. 個別指数の動向（3か月前との比較）

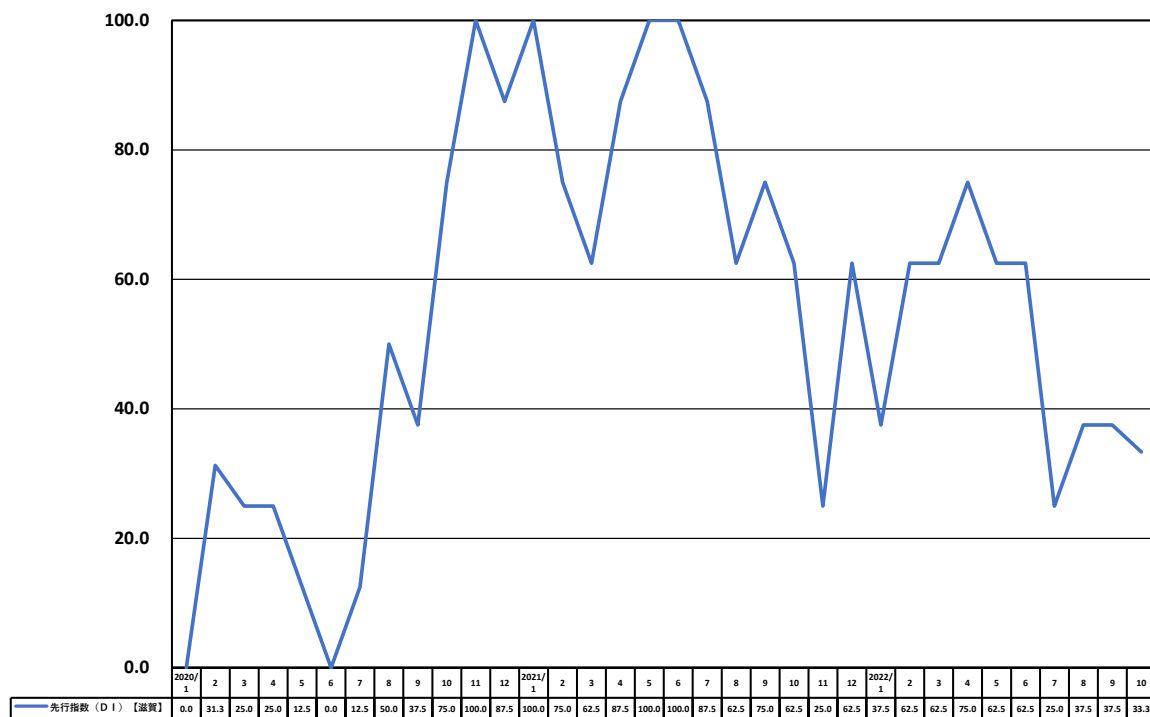
(1) 先行指数

- ・プラスの系列：「投資財生産指数」は4か月連続でプラス。
「新設住宅着工戸数」は5か月ぶりにプラス。
「乗用車新車登録・販売台数」は2か月連続でプラス。
- ・マイナスの系列：「鉱工業在庫率指数」は3か月連続でマイナス。
「新規求人倍率」は7か月ぶりにマイナス。
「新規求人数」は2か月連続でマイナス。
「新設住宅着工床面積」は5か月連続でマイナス。
「日経商品指数」は4か月連続でマイナス。
- ・指数の推移：9月（確報）は37.5と横ばい。
10月（速報）は33.3とやや低下し、水準は4月（75.0）をピークに低下傾向。
累積DIの9月（確報）は6.3と、7か月連続のプラスとなるが、プラス幅は縮小。
同10月（速報）は-10.4と、8か月ぶりにマイナスとなる。

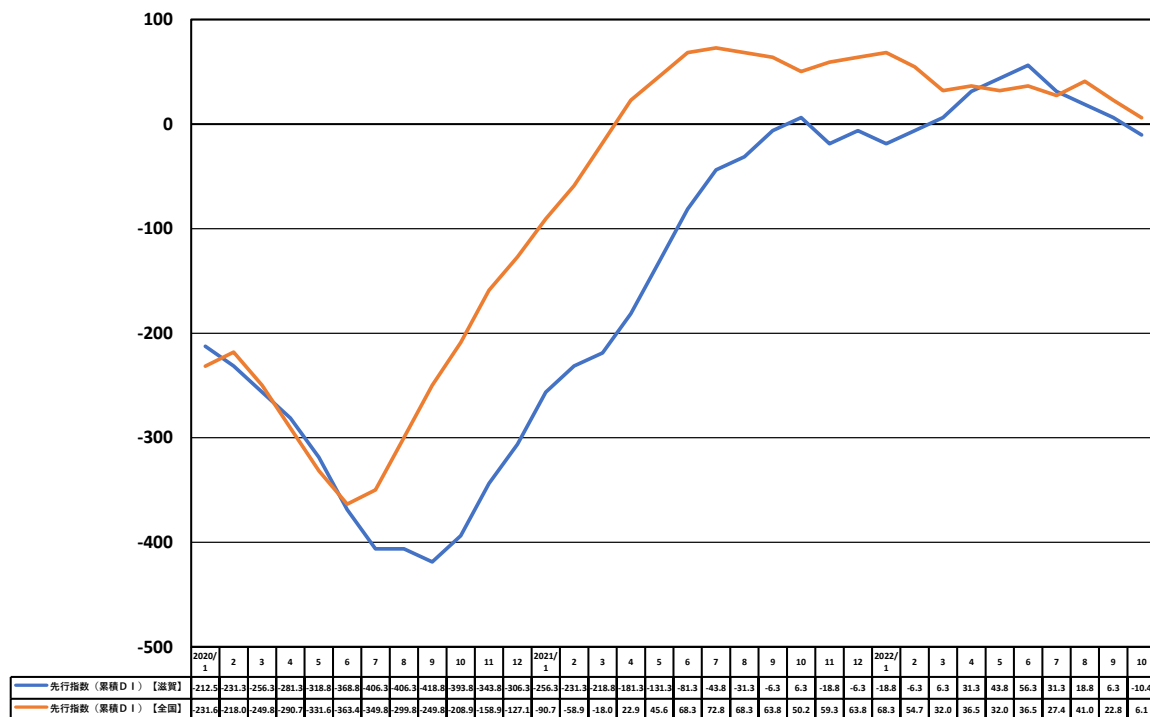
DI（ディフュージョン・インデックス）変化方向表【滋賀県】

系 列 名	内 容	2022/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
①投資財生産指数	季節調整済指数の3か月後移動平均値	+	+	+	-	-	+	+	+	+	
②鉱工業在庫率指数 (逆サイクル)	在庫率=(在庫指数/出荷指数)×100 季節調整済指数の3か月後移動平均値	+	+	+	+	+	+	-	-	-	
③新規求人倍率	新規学卒者を除き、パートを含む 季節調整済、倍率	-	+	-	+	+	+	+	+	+	-
④新規求人数	新規学卒者を除き、パートを含む 前年同月比	-	+	-	+	-	+	-	+	-	-
⑤新設住宅着工戸数	持家および買家、給与住宅、分譲住宅の合計 前年同月比	-	-	+	+	+	-	-	-	-	+
⑥新設住宅着工床面積	持家および買家、給与住宅、分譲住宅の合計 前年同月比	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-
⑦日経商品指数	42種総合、前年同月比	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-
⑧乗用車新車登録・販売台数	普通乗用車および小型乗用車、軽乗用車の合計 前年同月比	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+
拡張系列数		3.0	5.0	5.0	6.0	5.0	5.0	2.0	3.0	3.0	2.0
採用系列数		8	8	8	8	8	8	8	8	8	6
先行指数（DI）【滋賀】		37.5	62.5	62.5	75.0	62.5	62.5	25.0	37.5	37.5	33.3
先行指数（累積DI）【滋賀】		-18.8	-6.3	6.3	31.3	43.8	56.3	31.3	18.8	6.3	-10.4
先行指数（DI）【全国】		54.5	36.4	27.3	54.5	45.5	54.5	40.9	63.6	31.8	33.3
先行指数（累積DI）【全国】		68.3	54.7	32.0	36.5	32.0	36.5	27.4	41.0	22.8	6.1

DI時系列グラフ【滋賀県・先行指標】



累積DIグラフ【先行指数】



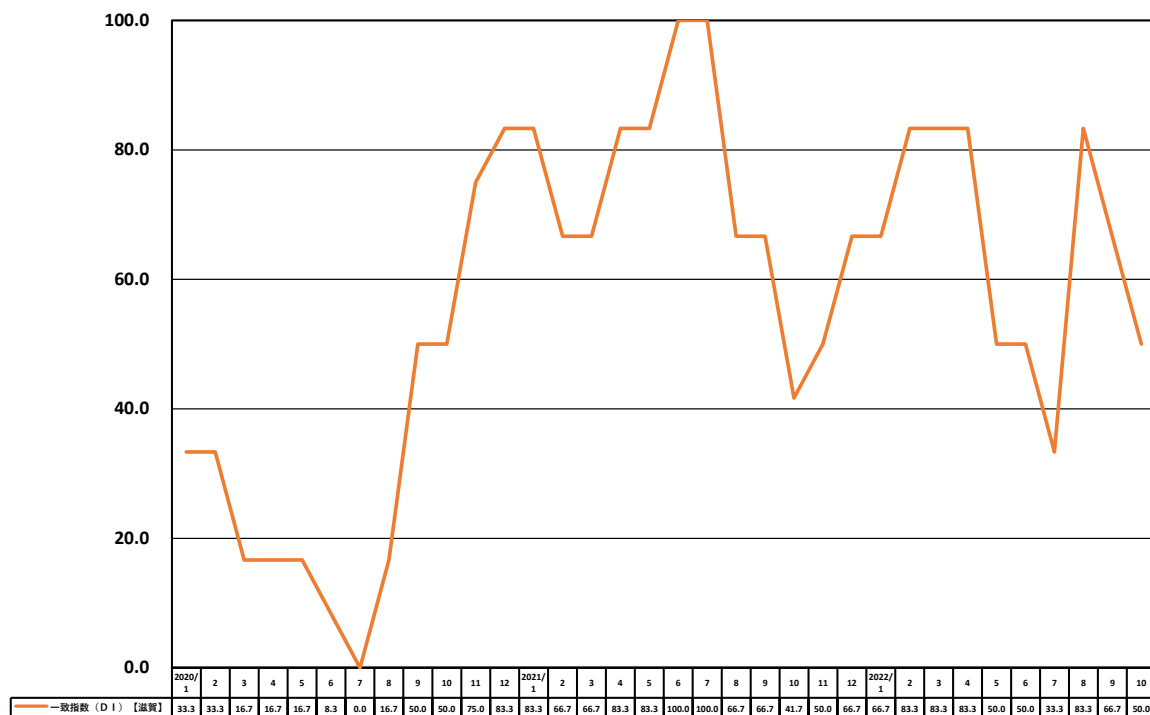
(2) 一致指数

- ・プラスの系列：「鉱工業生産指数」は2か月連続でプラス。
「有効求人倍率」は9か月連続でプラス。
「所定外労働時間指数」は2か月連続でプラス。
- ・マイナスの系列：「鉱工業出荷指数」は5か月連続でマイナス。
「民間非居住用建築物着工床面積」は21年8月以来、14か月ぶりのマイナス。
「人件費比率」は2か月ぶりのマイナス。
- ・指数の推移：9月（確報）は66.7となり、2か月ぶりに低下。
10月（速報）は50.0と、2か月連続で低下。
累積DIの9月（確報）は83.3となり、7か月連続でプラスかつプラス幅は拡大。
同10月（速報）は83.3と横ばい。

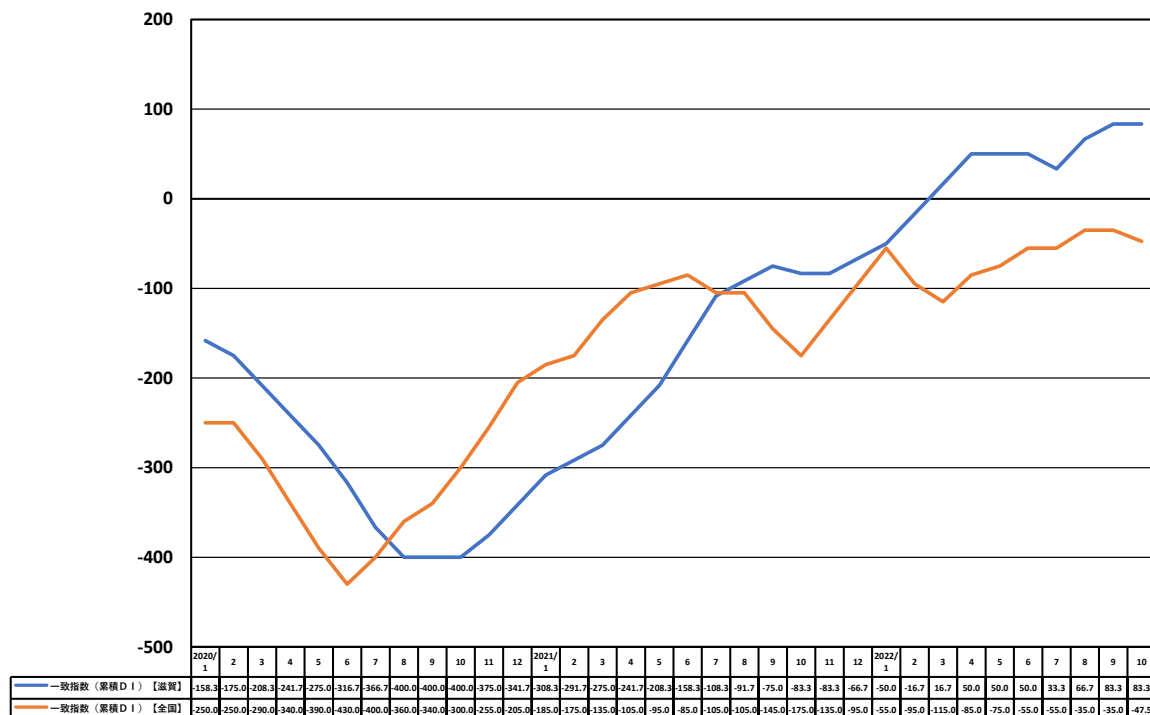
DI（ディフュージョン・インデックス）変化方向表【滋賀県】

系 列 名	内 容	2022/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
一 致 系 列	①鉱工業生産指数	季節調整済指数の3か月後移動平均値	+	+	+	+	-	-	-	+	+
	②鉱工業出荷指数	季節調整済指数の3か月後移動平均値	+	+	+	+	-	-	-	-	-
	③有効求人倍率	新規卒卒者を除き、パートを含む。就業地別 季節調整済、倍率	-	+	+	+	+	+	+	+	+
	④所定外労働時間指数	30人以上規模、製造業 前年同月比	-	-	-	-	-	-	+	+	
	⑤民間非居住用建築物着工床面積	非居住用計 前年同月比	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	⑥人件費比率 (逆サイクル)	製造業。人件費比率 = ((常用雇用指数 × 名目現金給与総額) ÷ (鉱工業生産指数 × 国内企業物価指数)) × 100。前年同月比	+	+	+	+	+	+	-	+	-
	拡張系列数		4.0	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	2.0	5.0	4.0
	採用系列数		6	6	6	6	6	6	6	6	2
	一致指数（DI）【滋賀】		66.7	83.3	83.3	83.3	50.0	50.0	33.3	83.3	66.7
	一致指数（累積DI）【滋賀】		-50.0	-16.7	16.7	50.0	50.0	50.0	33.3	66.7	83.3
	一致指数（DI）【全国】		90.0	10.0	30.0	80.0	60.0	70.0	50.0	70.0	50.0
	一致指数（累積DI）【全国】		-55.0	-95.0	-115.0	-85.0	-75.0	-55.0	-55.0	-35.0	-35.0

DI時系列グラフ【滋賀県・一致指標】



累積DIグラフ【一致指数】



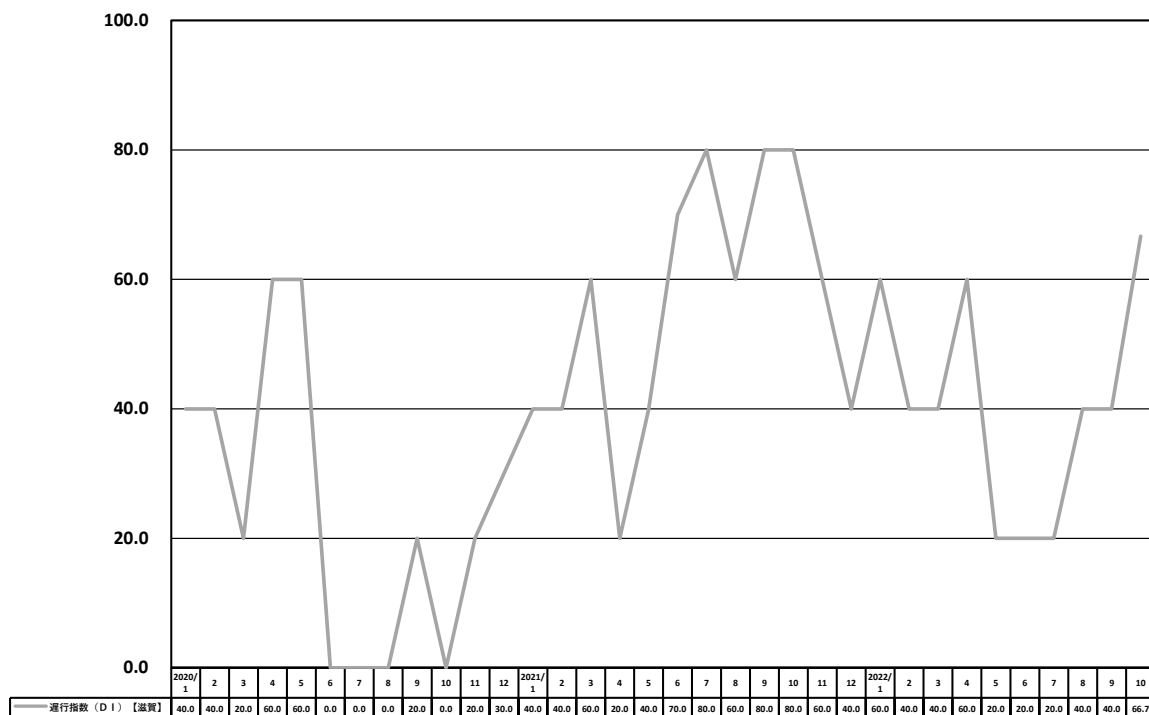
(3) 遅行指数

- ・プラスの系列：「鉱工業在庫指数」は2か月連続でプラス。
「消費者物価指数」は21年6月以降、17か月連続でプラス。
「普通倉庫保管残高」は21年10月以来、12か月ぶりのプラス。
- ・マイナスの系列：「常用雇用指数」は5か月連続でマイナス。
「雇用保険受給者実人員」は6か月連続でマイナス。
- ・指数の推移：9月（確報）は40.0と、前月から横ばい。
10月（速報）は66.7となり、やや上昇。
累積DIの9月（確報）は-170.0となり、マイナス幅がやや拡大。
同10月（速報）は-153.3となり、マイナス幅は縮小。

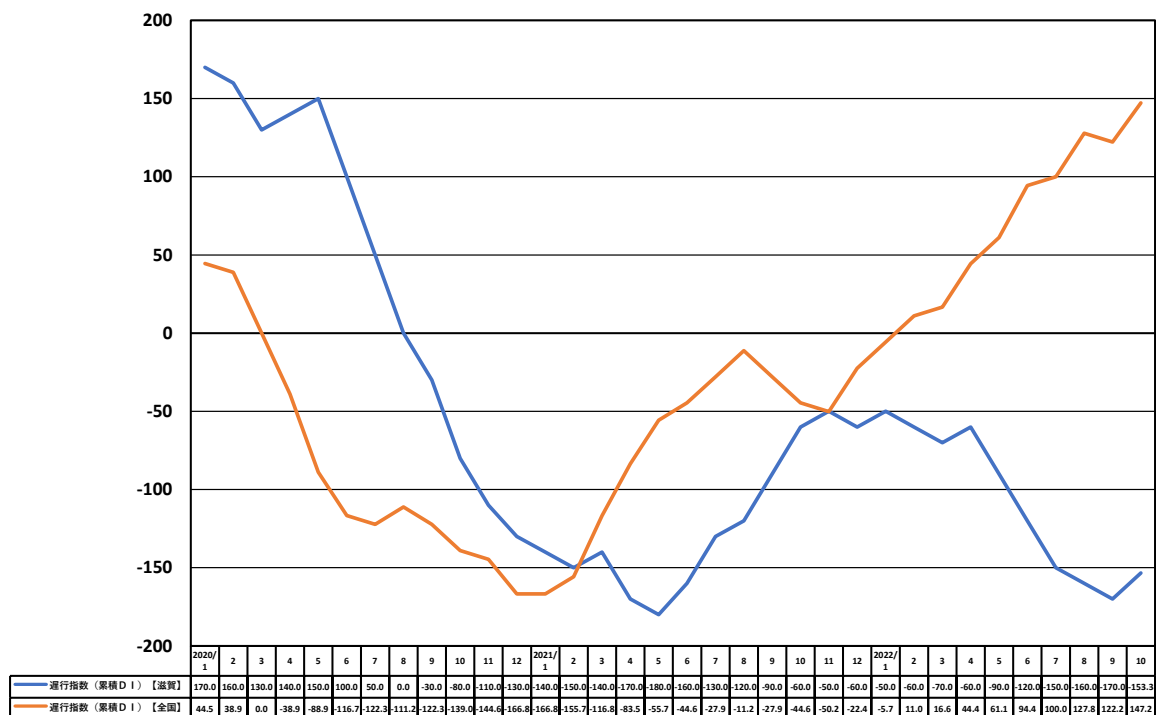
DI（ディフュージョン・インデックス）変化方向表【滋賀県】

系 列 名	内 容	2022/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
遅 行 系 列	①鉱工業在庫指数	季節調整指数の3か月後方移動平均値	+	-	-	-	-	-	-	+	+
	②常用雇用指数	30人以上規模 前年同月比	+	+	+	+	-	-	-	-	-
	③雇用保険受給者実人員 (逆サイクル)	受給者実人員数 前年同月比	-	-	-	+	-	-	-	-	-
	④消費者物価指数	大津市、生鮮食品を除く総合	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	⑤普通倉庫保管残高	前年同月比	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	拡張系列数		3.0	2.0	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0
	採用系列数		5	5	5	5	5	5	5	5	3
	遅行指数（DI）【滋賀】		60.0	40.0	40.0	60.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
	遅行指数（累積DI）【滋賀】		-50.0	-60.0	-70.0	-60.0	-90.0	-120.0	-150.0	-160.0	-170.0
	遅行指数（DI）【全国】		66.7	66.7	55.6	77.8	66.7	83.3	55.6	77.8	44.4
	遅行指数（累積DI）【全国】		-5.7	11.0	16.6	44.4	61.1	94.4	100.0	127.8	122.2

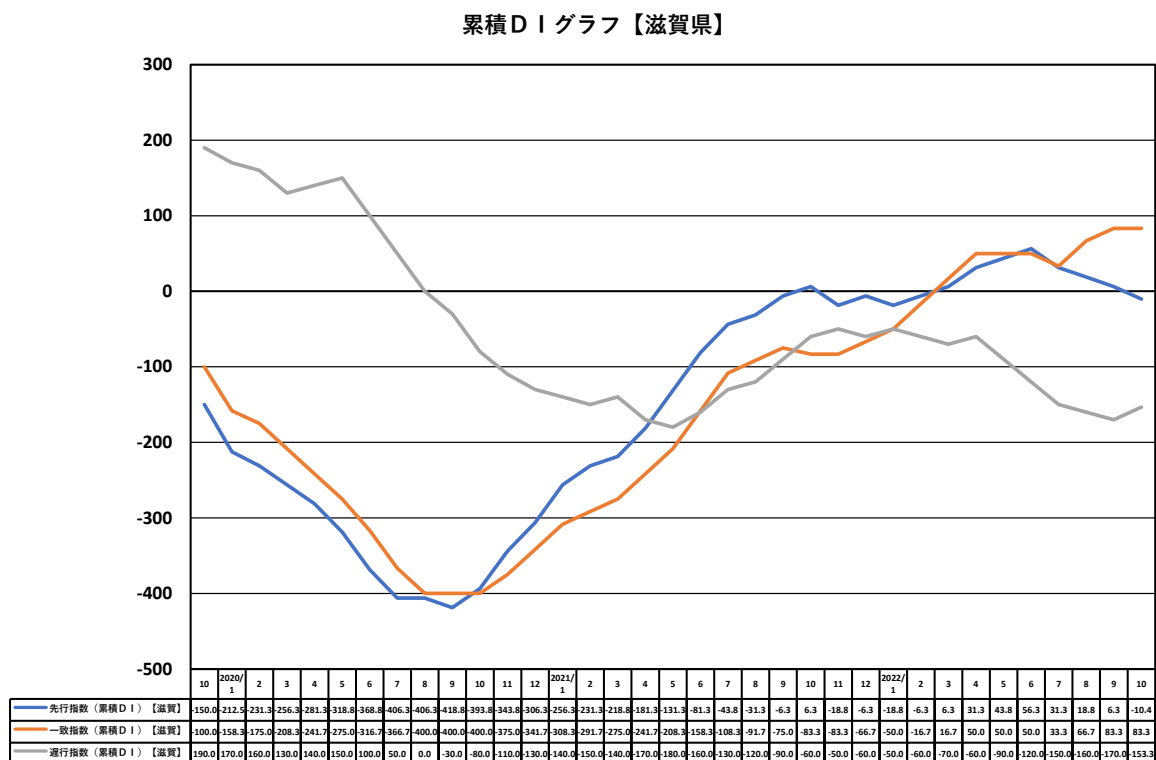
DI時系列グラフ【滋賀県・遅行指標】



累積DIグラフ【遅行指数】



2. 累積DIグラフ【滋賀県】



3. DI 変化方向表 (1) (2019 年 1 月～20 年 12 月)

[illegible]

D I 変化方向表 (2) (21 年 1 月～22 年 10 月)

[illegible]

以上